

橋口学の フローリストのための植物造形レッスン [実技クラス]

「実技的、理論的、また精神的にも
素晴らしい作品の完成を求めて、一日を過ごしましょう。」
by 橋口学

このレッスンは、「テクニックの習得」と
「作品制作」を目的とした、本格的な実技講習です。
オブジェ、リース、花束、アレンジメントなど
毎回さまざまなテーマで作品制作を行います。

テーマに関わるレクチャーのあと、各自が作品に取り組み、
作品のプレゼンテーションと講評を全員で行うことで
より一層理解が深まるすることを目指します。

多くの方と同じ空間で制作に取り組む4時間半。
きっと有意義な時間になるはずです。

お申し込み・お問い合わせはメール又は、お電話で受け付けています。

>>> info@florens.jp / 03-5542-1603

*お申し込みの際は、「お名前、お電話番号、ご希望の日時、ご職業(花歴)」をお知らせください。

【主催・会場】丸三製薬バイオテック(株) FLORENSCOLLEGE (東京都中央区八重洲1-4-20東京八重洲ビル4F)

【開講期間】2015年5月1日～2015年2月12日 (月1回、金曜日 / 全10回 / 単発受講可能)

【開講時間】13:00～17:30

【受講料】13,000円(+TAX) / 回

【募集人数】各回先着10名(最小開催人数5名) 【持ち物】筆記用具、花ばさみ、ナイフ、持ち帰り用袋、カメラ

*回によっては、お持ちいただく資材・道具類があります。

橋口学 Manabu Hashiguchi



1968年生。鹿児島県出身。ドイツ国家認定フロリストマイスター。hashiguchi arrangements代表。

1997年に渡独。2000年 ニュルンベルク・花屋ブルーメングラフ、ニュルンベルクフロリスト職業専門学校にてフロリスト修行・フロリスト資格取得。2002年 国立花き芸術専門学校ヴァイエンシュテファン卒業・国家認定フロリストマイスターとなる。卒業後もミュンヘンの花店ブルーメン・エルスドルファーに勤務し腕を磨く。2004年フライジングにて、ハシグチアレンジメント開校。2006年帰国、神奈川県秦野市にハシグチアレンジメントとして花屋と講習活動をスタート。

現在、秦野を拠点に全国の専門学校などで講師活動を展開。植生を生かした作品の数々、丁寧な指導にはファンも多く、全国から受講生が集まる。

『フローリスト』(誠文堂新光社)にて「フロリストマイスターが提案する12か月の花束」連載中。

著書に『初心者からわかる、花束作り基礎レッスン』(誠文堂新光社)がある。

Time Table

13:00 - 13:30	レクチャー	テーマに沿ったデザインの考え方、テクニックなどをレクチャーします。
13:30 - 15:30	実習	各自制作。講師が一人一人のテーブルを回り、アドバイスします。
16:00 - 17:00	実習のまとめ	制作した作品に対して各自のプレゼンテーションと、橋口先生からのフィードバック。手直しや写真撮影を各自行います。
17:00 - 17:30	質疑応答	1日を終えて、質疑応答の時間です。 最後に片付けと帰りの支度をして終了となります。

Curriculum

この「実技クラス」では、植物を使った作品を完成するために必要な以下の3つの訓練課程の [3.]を中心に学ぶ事ができます。

[1.] 材料学 … 自然観察を通してフローリストの材料である植物の本質を知る

[2.] 造形理論 … 材料を使って美しい構造を目指すための規則・考え方を学ぶ

[3.] 実技 … 理論的な理解を形にするための技法を学ぶ

1	5/1 Fri.	植生的な表現：器を使ったアレンジメント 自然の構造に則した材料の選択と構造の仕方を学ぶ。
2	5/29 Fri.	リニア、線と空間を生かした表現：花束またはアレンジメント 線と空間をテーマとした表現をアシンメトリー、グルーピングを使って実現する。
3	6/26 Fri.	挿すテクニック：花のリース リングフォームを使って挿すテクニックを学び、テーブル用のリースを制作する。
4	7/24 Fri.	グリーンや実ものを使った表現：花束またはアレンジメント 主張の強い「実もの」をメイン材料として豊かさや生命力を作品に表現する。実ものの使い方を学ぶ。
5	8/21 Fri.	秋のシトラウス：花束 実りや秋の風情を花束として表現する。「コンパクト」または「高低差をつけた」ラウンド花束作りを学ぶ。
6	9/4 Fri.	枝のストラクチャーを花留めとして：アレンジメント フォームを使わないテクニックとして枝を使用する。枝のストラクチャーの作り方を学ぶ。
7	10/2 Fri.	パラレルの表現：花束またはアレンジメント 自然の中でも多く見られるパラレルの解釈を知る。自然的に又は装飾的に表現する。
8	11/6 Fri.	クリスマスの造形：キャンドルを使った象徴的なデザイン クリスマスの象徴性をテーマとして、この時期特有の材料を使いながらオブジェを制作する。
9	1/8 Fri.	フレームづくりのテクニック：フレームを使った花束 植物材料を使って花を支える役割を持つフレームを作り、束ねる。
10	2/12 Fri.	オブジェ的な作品：植物素材に新しい視点を与えるフローラルオブジェ クリスマスの象徴性をテーマとして、この時期特有の材料を使いながらオブジェを制作する。

